平成２０年　５月度『真理＝神理』の勉強会

日　時：５月１７日（土）１８日（日）
場　所：高山市一之宮～丹生川～位山山頂

『真理＝神理』の研究会
Tel 027-251-8880
Fax 027-251-6600

５月度勉強会　投稿者：片栄　投稿日：2008年 5月19日(月)14時35分30秒

金生さん、皆さん、５月度勉強会本当にありがとうございました！

本日は、５月１７・１８日の勉強会で体験させて頂きました事を書かせて頂こうと思います。
５月度の勉強会は、金生さんが１１年前に神の啓示でまわられた事がある岐阜県高山へ赴き、様々な場所であらたに封じ込められている御神霊にお諭しを行い、救いの力添えをさせて戴く事を目的に行われました。

この行事の１１年前の事をお知りになりたい方は下記アドレスでご確認下さい。
（https://www.god-law.com/）霊的な経歴中の“1997年05月17日”の欄です。

それに今回は、初級者・中級者合同という事もあり沢山の方々との交流も叶いました。
初級者の皆さんは、とても逞しい方々ばかりでした。本当にありがとうございました。

では、私が体験させて頂きました事に入ります。
以前より勉強会で金生さんより、皆さん向けにお話し頂いておりました、《高山では御神霊のお諭しを行ってもらいますからね！》というお言葉で、当日にどなたがどこでお諭しを行うのかは、知らされていませんでした。（何となく感じておられる方はいらっしゃった様ですが）

１７日は、皆さんとの顔合せ後、午後３時から一之宮町の水無（みなし）神社　→　丹生川町の日輪（ひまわり）神社へ向けて出発致しました。

まずは水無神社に到着し、全体を眺めてみますと。
何ともしっとりした感じで静かにたたずんでいました。
金生さんを先頭に中へ中へと進んで行き、神門前で各々賽銭し手を合わせた後、拝殿の手前（柵があり拝殿を見通せる場所）まで金生さんが入って行きました。

《はい、皆さんもっと前まで来て下さい！》という金生さんのお言葉に、兎に角私も金生さんの傍まで、行こうと純粋に入って行きました。金生さんがご挨拶をしている短い時間に気付いたのですが、それは【あれ？お諭しするのは私だ！】と言う事です。
ご挨拶が終わり、金生さんより私に《片栄さんに役目があるから、そこ（前）にいらっしゃるのでしょう！ではお願いします！》とお話しがありました。

私は早速に【僭越ですが・・】と始めさせて頂きましたが、後方には他の会員さんが沢山居られ、前方には目には見えませんが何だか大勢の方々に見られ、お聞きになられている様な感覚だったのです。またその緊張で最初の方はポツリポツリとお諭しの言葉をかけさせて頂いておりましたが、この【貴方がた御神霊は、ご自分が神の子である事をお忘れではありませんか！】という言葉を申し上げた瞬間に【心がジーン！】と熱くなりました。

それからは、周りの音や気配が全く気に成らない静寂な空間に入ったと申しますか、ちょっと表現が難しいのですが不思議な感じでした。

終盤の方では暖かい大きな何かに包み込まれながら押される様な、そういう感覚がしておりました。

そうしてお諭しが終わり、ジーンと感動したままふわふわした状態で歩いておりましたら金生さんより《お身体が軽くないですか？》とお尋ねになられ、私は【ええ、とっても軽いです！】とお応え致しましたが、邪気が祓われた様な何キロか体重が減った様な感覚でした。
また、テイクさんからは〔感動して涙が出て来ました！〕と言って頂き、わかばさんか

らは〔片栄さんとの深い関わりに気付きました！〕と言って頂きまして、それをお聞きして更に私自身も感動してしまいました。本当にありがとうございます。

それから見えない私達にいつも想像をわかせて頂いている、こげぱんさんからは〔最初はボロボロの格好をして出て来た御神霊さんたちだったのが、片栄さんがお諭しを始めてから大きな扉がドーン！と開いて、ボロボロの格好がバラバラと剥がれ落ちて髪が長い綺麗な格好になっちゃいましたよ！〕って言って下さいました。一瞬でしたが、髪が長い綺麗な格好の映像が浮かびました。本当にありがとうございます。

これらの体験を通して、お諭しの重要性と素晴しさを同時に体感させて戴きました。
真に、ありがとうございました。
それと、長い時間を金生さんとご一緒させて頂き、大きく深い大愛を更に感じ取らせて頂けました事も、私の嬉しかった出来事です。

二日目は、１８日の位山祭りにも全員で参加させて頂きました。
１８という数字は神開くという意味になりますから、この日の祭りは正に神開く日の祭りという事でとても芽出度い特別なお祭りだったのです。
（余談ですが実は、帰りに乗車した列車も１８号車だったんです）
祭りの間だけ、神殿の扉が開くのですが何故だか、太陽御神殿を見上げた時ジーンとして感動で涙が込上げてきました。

こんなにも貴重で沢山の体験をさせて戴きまして、また私をお使い下さいまして『大宇宙の総ての総てをお創り下さいました大元の光の主神様』真に、真に、ありがとうございました。

その他の地でのお諭し体験談は、其々の方々がいらっしゃいますから私の体験談はこれにて終了致します。

誠に、誠に、ありがとうございました。

５月の『真理＝神理』の勉強会　投稿者：金生　麗水　投稿日：2008年 5月19日(月)23時24分51秒

今月の勉強会は、１７日(土)１８日(日)で、平成９年と同じ日付と曜日でした。

御神示によりまして、１７日には、罪を犯して神界の刑務所に収容されている、一宮の水無神社に封じ込められている水の系統神と、丹生川の日輪（ヒマワリ）神社に封じ込められている火の系統神を諭して、どんな罪を犯したから封じ込められたのか、どの様にしたら許されて元の神霊界に戻れるようになるのかの指導を行いました。

１８日には、位山神社で、位山を管理していらっしゃる御神霊に挨拶してから、頂上にある‘天の岩戸’に封じ込まれている水の系統神と、火の系統神を、４グループに分けて諭して元の神霊界に戻れるように指導を行いました。

水無神社では、先ず、私が担当の御神霊にご挨拶をしてから、守護神様が火の系統神の主要メンバーである‘片栄’さんに代わりました。
この日に我々が訪ねる事は、神界では連絡が行っていましたから、収容されている男３００名、女３００名、合計６００名の御神霊が、大急ぎで集まってきました。
経過は‘片栄’さんの書込の通りですが、お諭しをしている最中に、男の御神霊も女の御神霊も、ボロボロな装束から、真っ白な美しい装束に替わって高貴なお姿に変わっていきましたので、御神霊の皆様がとても喜び感謝して下さいました。

その功績で、『大宇宙の総ての総てをお創り下さいました大元の光の主神様』から担当した‘片栄’さんも、同行している他の参加者達も、霊格を何段も引き上げて戴けました。

日輪神社では、大勢の天狗が飛び回って警戒していました。
私が此処を守っていらっしゃる御神霊と収容されている御神霊に挨拶をしてから‘兵衛’に代わったら、天狗達が警戒して‘兵衛’さんを取り囲みましたが、此処を守っていら

っしゃる御神霊が駆け付けて説明して下さったので、天狗達はとても大人しくなって御神霊達と一緒に聞いていました。
　私達が訪問する事は、神界には連絡が行っていたのですが、天狗達には届いていなかったのです。
　‘兵衛’さんの守護神様は水の系統神の代表ですから、水無神社で許された御神霊が大勢同行していて、なぜか‘我々が悪かったので許して欲しい’とお詫びをして、この神社に収容されている火の系統神達が、‘イヤイヤ私達の方も悪かった’と、お互いに詫びて、和解が成立しました。
　日輪神社でも大勢の御神霊が、色付きの美しい装束に替わって高貴なお姿に変わって行って、御神霊の皆様がとても喜び感謝して下さいました。

　その功績で、『大宇宙の総ての総てをお創り下さいました大元の光の主神様』から担当した‘兵衛’さんも、同行している他の参加者達も、霊格を何段も引き上げて戴けました。

　１８日は、位山山頂の天の岩戸で、御神霊の数が多いのと、罪が微妙に違うので、４人が分担してお諭しを行いました。

　‘わかば’さんが担当した場所は、男の神１５０名、女の神１５０名の合わせて３００名でした。
　‘わかば’さんが緊張して、頭の中で思っている事と、口から出る言葉が違うので、聞いている御神霊達はハラハラしたり、守り管理している御神霊が手助けをしてくれたり、皆さんが‘わかば’さんの熱意に感動してくれて救われていきました。

　‘テイク’さんが担当した裏側は、男の神２００名、女の神２００名の合わせて４００名でしたが、女の神々が、‘テイクさんの言うとおりだ、男の神達は良く聞いて下さい。’と大騒ぎでしたが、皆さんが悟られて、全員の神が許されて元の神界に戻して戴けました。

　‘山ちゃん’は、お諭しする文章を前夜にまとめて書いていましたが、担当したところが‘鏡岩’で、男の神１５０名、女の神１５０名の合わせて３００名の神々が既に総てが理解できていて、たちまちの内に元の神霊界に許されていきました。
　‘山ちゃん’から発生されている熱意が神々に伝わると共に鏡岩に反射されて、‘山ちゃん’もエネルギーが満たされました。

　‘さぼてん’さんが担当した所は、天の岩戸から少し離れた所で、男の神１００名、女の神１００名の合わせて２００名が集まって、男の神なのに女性的な神々が口々に‘もっと易しい言葉で言ってくれれば解るのに’とか言っていましたが、結果的には聞いていた総ての神々が救われていきました。

　『真理＝神理』の研究会の一行が位山の頂上付近を散策してから、下山するのに再び天の岩戸の横を通った時に、天の岩戸を守っている神々が‘ありがとう！また来てね！’と手を振って見送ってくれました。

　参加した会員達は、それぞれとても大きな御守護を戴けて、霊格を引き上げて戴けました。

　次回は、来年の５月の１６日と１７日の第３土曜日と日曜日に同じ所で御神霊をお諭しして救う実践を行います。
　新しく入会する方々が、『真理＝神理』学んで力を付けて、実践していただきますので、興味のある方は『真理＝神理』の勉強会に参加しましょう！
　お待ちしています。

体験談　投稿者：テイク　投稿日：2008年 5月19日 (月) 23時46分11秒

　金生さん、皆さん、5月度勉強会ではお世話になり、誠に有難うございました。
　岐阜県高山市での初級、中級合同勉強会では、沢山の方にお会いでき、また、貴重な体験をさせて頂きました。
　霊感もなく、鈍感なので、普段何か感じる事はないのですが、17日の水無神社、日輪神社での御神霊のお諭しでは聞いているだけで、とても深い感動がありました。

18日天の岩戸で、御神霊のお諭しにご指名です。
緊張と不安の中、始めさせて頂きましたが、途中言葉が途切れ、頭が真っ白になった時、「落着いて、大丈夫、聞いてますから」とやさしい波動を受け、沢山の方がお聞き下さっていると感じる事が出来ました。
自分も役に立っているのだ、と感じる事が出来た、貴重な体験でした。

私は年中、上唇と鼻の下付近に吹き出物ができ、出血をしていました。
これは、私の前世が関係していると、4月の勉強会で指摘を受け、前世でやったであろう悪事をお詫びしましたら、すっかり良くなり、吹き出物も出来なくなりました。
お詫びする事の大切さも体験させて頂きました。
今月の勉強会で解りましたが、何でも私の上唇に、前世に因縁のあった女性がリスに転生して、上唇に噛み付いて、ぶら下がっていたそうです。見える方が見たら爆笑ものですね、リスを付けて生活していたんですから。

今回も沢山の体験をさせて頂き、
『大宇宙の総ての総てをお創り下さいました大元の光の主神様』真に、真に有難うございました。

５月度勉強会　投稿者：さぼてん　投稿日：2008年 5月20日(火)04時40分17秒

金生さん、みなさん、５月度勉強会本当にありがとうございました！
今回の勉強会では、沢山の方にお会いでき、色々な話を聞かせていただけてとっても楽しく学ばせていただけました。
０時３０分に書き始めて、色々思い返し、見直しをしたりしていましたら朝になってしまったようです･･･w

１８日は、御指名をいただき、天の岩戸の少し下側にある岩の前にてお諭しをさせていただきました。
私の場合、ちょうど勉強会数日前に御神霊用のお諭し文を作り、金生さんに添削をしていただいたので、その時にまとめた内容に沿って言葉を言わせていただきました(全くその通りには言えませんでしたが)。
完全に自分のものに出来ていない一方、知識として頭の中に言葉があったためか、意識が「覚えた内容をうまく言うこと」に傾いていたというのは、私自身特に感じたところです。

高山へ向かう車中にて、部原マジックさんから「魂のＤＶＤは掛ける人の想いで救われ方が違ってくるんですよ」というアドバイスを頂きました(感謝行、反省行の大切さも説明して下さいました)。
また、１７日の夜には、わかばさんにお諭しの話を聞いた際に「きちんと内容を理解し言える事も大事だけれど、その人の想いがとても大事なんです」という内容の話を聞き、私自身とても納得して、その事の重要性は分かっているつもりでしたが、今思うと、経験と結びつかなかったので知識だけになっていたようです。

勉強会の帰り、高山駅近辺で夕食をいただいている時に、金生さんの書込みにもありますように「天の岩戸で４人がお諭しをしているときの御神霊の様子」を鮮明に話していただきました。
私のところは、男性の御神霊なのに女性的な御神霊の方々が、もっとやさしく言って欲しい！と訴えていたというのを聞きました。
御神霊の方々の訴えの内容をはっきりと理解することは出来ていないと思いますが、私自身が感じたことは、「そういえば表現の仕方が親切とは言えなかったし、僭越ですが・・・と言ったものの言い方がきつかったとも思える、想いの面でもやさしさが欠けていたなぁ」という事でした。
つまり「覚えた内容をうまく言うこと」に無意識にこだわっていたんだろうな、という事です。

この事は、他の方々がなさったお諭しに対する御神霊の反応の話も同時に聞けたことでそう感じました。
自分の所の様子だけ聞いたら、私にはきっと分からなかった事ですね。

それに、もし私が他の方と同じような想いでお諭しをしていたら、想いの重要性を知識として知るに留まっていたかもしれない、それ以上考えようとしなかっただろう、そう思いました。
うまくはできなかったけれど、だからこそ色々と気が付かせていただけた(もっと気が付かなければならないことがあるかもしれませんが)、今の自分に必要な経験をさせていただけたんだ！真にありがとうございます！そういう感謝の気持ちと、嬉しさで満たされました。

もうひとつ。
帰りの車中にて、こげぱんさんに教えていただいたのですが、
「お諭しをなさった他の方には援護してくれている御神霊や守護霊様がいらっしゃったようですが、私にもいらっしゃいましたか？」と聞いてみましたところ、「ある会員の方の守護霊様がさぼてんさんのことを応援してくれていましたよ～」という話を聞きました。
その方は、最初は私の所ではなく、わかばさんの方にいたのですが、お諭しする時には私の方に移動してこられていました。
さらに、私がお諭しをさせていただいた場所には、今の私には諭せない御神霊がいらっしゃったそうなのですが、その御神霊は、その会員の方が諭して救われたという事でした。

なるほど、『光の主神様』は最適な状況を私たちにご用意してくださっていたんだなぁ、と感動しました！

おもしろいと思いましたのは、私がお諭しをさせていただいた御神霊はやさしい言い方を求めていらっしゃった一方、その会員の方がお諭しなさった御神霊ははっきりとした言い方の方が効果がある御神霊だったという事です。
金生さんは勉強会で、既存のお諭し文があっても、「自分の言葉でお諭しができるようになってくださいね」とおっしゃっていた理由のひとつは、『光の主神様』はその人その人に応じた方々と巡り合わせて下さるから、自分の個性を生かした言葉でないと通じにくいという事なのかな、と私はそのように思いました。

また、私には見えないけれど、見える方、感じる方々が色々と神様のご様子を教えてくださったことで、とっても身近に感じさせていただくことができました。
神界の地獄に落とされていらっしゃる御神霊の方々も、本当はみんな素晴らしい方々で、『神』の子なんだな～と改めて実感をさせていただけましたし、勉強会の翌日は、「私の後ろ(?)には守護神様や守護霊様がいつも見守ってくださっているんだな～」と、一日穏やかな気持ちで過ごさせていただけました。
なんだかとっても心地よいです。
金生さんを中心に、会員の皆さんにも育てていただいて、本当に素晴らしい機会を与えていただいているんだなぁ、としみじみと感じます。

『大宇宙の総ての総てをお創り下さいました大元の光の主神様』とっても素晴らしい経験をさせていただけましたこと真に、真に、ありがとうございました！
金生さん、皆さん、誠にありがとうございました！

こんにちは。こげぱんです。　投稿者：こげぱん　投稿日：2008年 5月20日(火)10時13分46秒
二日間、とっても楽しかったですね。
みなさんといっぱいお話出来て嬉しかったです。
話しかけてくれてありがとうございました。

行く前は、疑ってかかってる神様達の気配？みたいなモノを感じてすごく行きたくなくてお家でぐずってたけど、片栄さんが助けに来てくれると守護霊さんが途中で教えてくれたので安心して向かう事が出来ました。
片栄さん二日間かまってくれてありがとうございました。

たくさんの神様や龍神様が優しく迎え入れてくれて良かったです。
でももう二日間の記憶がほとんど消えちゃって残念です。
いっぱいお話しといて良かったぁ。

私は山登りが一番楽しかったです。
いっぱい妖精さんみたいな神様がいて遊んでくれました。
テイクさんの頭にぴょこんと乗ってる小動物がかわいかったです。
もうお口かじられないと良いですね。
でもおもしろいからたまには見たいなぁ。
はから始まる歯が浮くセリフ早く考えて下さいね。
女性の神様が待ってますよ。
私に言って練習しても良いですよ。
かんべえ先生もご一緒にどうぞ。

かおりさんバック持ってくれてありがとうございました。
超しんどい場面だったので救世主でした。
少年のお名前忘れちゃった。ごめんねぇ。何でもすぐに忘れちゃうの。
次回はでっかい声で教えてね。
お写真上手に撮れてたね。
かっこよく撮れた作品、また見せてね。

有未ちゃん、こげぱんと仲良くしてくれてありがとう。
こげぱんも、こげぱんちゃんも元気だよ。
また遊ぼうね。

今回は男性の方が大活躍で頼もしかったですね。
傲慢になっちゃう守護霊さんもいなくてとても安らかでした。
わかばさんにちょこんとおばあちゃんみたいな神様がくっついて来てたぶん前橋に一緒に住みたいみたいです。
楽しくなりますね。

先生、お写真仕上がったらまたメール致します。
ちゃんと写ってると良いですね。
温泉もとっても気持ち良かったです。
お母さんに背中洗ってもらうと御霊さんも一緒に流れて行っちゃうみたいですね。
ありがとうございました。

あ、お仕事行かなきゃ。

写真出来たらまたメール致します。
書ききれなかったけどみなさん本当にどうもありがとうございました。

いってきまぁす。

貴重な体験　投稿者：わかば　投稿日：2008年 5月21日(水)05時15分4秒

金生さん、皆さん、５月度勉強会では、大変お世話になりましてありがとうございました。

私は、位山の天の岩戸の正面にて、御神霊のお諭しをさせて頂きました。
到着するなり、正面でさせていただく事が直感でわかりました。

お諭しをさせて頂いている間、この世とは、別世界にいるような感覚がありました。
緊張のあまり、頭が真っ白になり、言葉が出てこなくなったり、思っていることと違ったことを話してしまいましたが、その間、助けてくれる方が沢山いらっしゃるのを感じました。

私は、今まで心の中に、天の岩戸のようなものがあり、心がいつも封印されていて、思ったことを人に素直に話せない所がありました。
ところが、お諭しが終わった後には、何とも言えない、すがすがしい気持ちになり、心の天の岩戸が開いて、封印が解けた感覚になり、自分の使命を果たす具体的なイメージが頭の中を巡りました。

前橋に帰ってきてから、今までとは違う感覚があり、いつも私を護ってくれて、インスピレーションを与えて下さる方がいらっしゃるのを感じます。
こげぱんさんが解説してくれたおばあちゃんみたいな神様かもしれないですね！
金生さんが仰るには、今は、おばあちゃんではなくて、若くなっていて、私を護って下さっているそうです。

今回の勉強会で、『真理＝神理』の研究会が、【神界と直結の会】であることが，はっきりと認識できました。

『大宇宙の総ての総てをお創り下さいました大元の光の主神様』至らぬ私ではございますが、このような貴重な体験をさせていただきまして、真にありがとうございました。

５月勉強会　投稿者：霊智子　投稿日：2008年 5月21日 (水) 20時27分5秒

金生さん、皆さんいつも本当にありがとうございます。

５月の勉強会での体験を書かせていただきます。

私は霊感もなく、何事につけ鈍いので皆さんが感じたような明確な感動はありませんでした。

位山の天の岩戸では、さぼてんさんの後ろで参加させていただきました。

一生懸命、丁寧な言葉で話しかけようとしているのを感じました。
その後、数人で岩の周りを、正しい天津祈言を奏上しながら４回、回りました。
その際に小柄な私はかがむところより大きい岩に乗るほうに気をとられていたのですが、
かがんで通っていたところの岩がどうもずれたみたいだ、と言い出した方がいらっしゃいました。よく見れば普通は枯葉などがビシッと岩にくっついていて当たり前なのに少し隙間があるのです。
別の岩でも同じようになっていました。

金生さんは、祈言を続ければもっと開くとおっしゃいました。

今回、会員さんのお諭しでたくさんのご神霊が救われたようでうれしくなりました。

皆さんが、堂々とお諭しをするのを聞いていて、自分も文を書いて練習をしなければ、と改めて思いました。

２５日が氏神さまの掃除当番なので、終わった後挨拶を兼ねてお諭しをさせていただきたいな、と思いました。

皆さん、いろいろとありがとうございました。

５月度勉強会　投稿者：山ちゃん　投稿日：2008年 5月21日 (水) 23時09分53秒

金生さん、先輩、同友、掲示板をごらんの皆さん、いつも本当にありがとうございます。

この度高山での勉強会にてたいへんお世話になりました。

私が体験させて頂いたことを書かせていただきます。

なぜか、高山で勉強会をすることを聞いた時から何があっても参加すると決めて、３月の末に休みを申請し、土日は基本的に休みをとり難い仕事なのですが、無理を承知で上司に休みをとりつける事ができました。

１７日、水無神社、日輪神社にて御神霊のお諭しに参加させていただきました。
その夜、部屋割りをくじで決めることになり、私が引き当てた番号が５番で、金生さんと息子さんと同じ部屋でしたので、内心しまったとおもいました！

じつは先輩といっしょに、食事会が終わったら高山の夜を散策しようと楽しみにしていたのです。
そこで先輩とともに、先生にお許しを伺いにいったところ、先生からでた言葉が、「明日恥じをかいてもいいのならいいです。」と答えが返ってきました。
明日の大事な天の岩戸開きに、誰が指名されるかわからないので、２人そろって素直に諦めて、先輩は部屋を出て、室内は先生と私の２人になりました。
そうしたら、先生から私に「明日、天の岩戸にて、御神霊のお諭しをしてもらいます。」と言われました。
この時までは、誰が行うか公表はされていませんでした。
私はビックリして頭が真っ白なり、気持ちはブルーになり、断りを入れましたが、「あなたの守御神がやらせて下さいとお願いしてきているんだよ。」と言われました。
それで私も決心し、先輩にアドバイスをいただきながら文章を夜中まで、まとめていましたが、なかなかまとまらなくて夜中２時前になって、いつのまにか寝てしまいました。
朝６時ごろから、ふたたび、まとめ作業を行って、朝食前に何とか納得する文章が出来上がりました。
出来上がった文章を、位山に向かうバスの中でも繰り返し読み、覚えました。

位山神社のお祭りに参加させていただいてから徒歩で位山山頂にのぼりました。
先生から、お昼の12時から、４班に別けて御神霊のお諭しを始めると言われ４人の担当者がきめられました。

お諭しを始めるまで少し時間がありましたので、周りを歩いていてなぜか鏡岩の前にさしかかったとき、岩の中から誰かに呼ばれるような感じがして、離れたくない感覚をおぼえそこから離れたくない気持ちになりました。
そして、私が担当させて頂いた所が鏡岩でした。
実際にお諭しを始めて、すこしたったときに、言葉がつまってしまいました。
そのとき、まぶたの裏に裸電球位の明るさの光がパッパッと２回広がり、前夜書いた文章が浮んできて、体がうつむき加減だつたのが起こされて、最後まで姿勢良く努めさせていただくことができました。
貴重な経験と何事にも自信をお与えくださいましたことを心より感謝申し上げます。

『大宇宙の総ての総てをお創り下さいました大元の光の主神様』こんな至らぬ私をお使い戴きまして、真に真にありがとございました。

５月の勉強会での体験報告　投稿者：かえで　投稿日：2008年 5月23日(金)09時55分20秒

金生さん、皆さん　いつも本当にありがとうございます。

５月度勉強会では本当にありがとうございました。

遅くなりましたが、５月の勉強会での体験を書かせていただきます。
今回の勉強会では、会員の方々にお会いでき、色々な話を聞かせていただけてとっても楽しくうれしく学ばせて頂ました。

私は、５/１６夕方太陽に七色リングを目撃しました。すぐに今回の勉強会は楽しい勉強会ではと思いましたが、しかし、５/１７に新幹線に乗った時から心臓の痛み、その後、胃、お腹と痛みが移動しました。
夜ホテルではお腹と腰に移動しましたので歩行困難でしたが、参加の意思は変えませんでした。

昨年１１月、伊勢神宮参拝の時には、電車から降りた途端心臓の痛みが始まり池の龍神様の癒しが終わったら痛みが消え、その後参拝中に神様から暖かいみ光をいっぱい全身に頂きました。以前の経験から今回もこれは神様からの贈り物と感謝で乗り越えることができました。ありがとうございました。

５/１７午前中、お腹の痛みは残りましたが活動を開始しました。５/１８夕方にはお腹の痛みは消えていました。

まず水無神社では、お諭しの途中から全身に暖かいものを感じ涙が溢れてきました。特に両手には強く感じ取らせて頂けました。

日輪神社でも全身に暖かいものを感じ涙が溢れてきました。

位山神社では奉納舞を拝見した時、今まで数十回拝見した水神様、龍神様の色々な奉納舞を思い浮かべました。
手の仕草も意味も神様より教えてもらいましたが、すべて忘れてしまいました。

位山山頂の天の岩戸では、正しい天津祈言を奏上しながら回りましたが、回る時に全身に暖かいものとみ光を感じました。特に両手には強く感じ取らせて頂けました。

以前には、水龍神様よりみ光が届かないよ！今、半身だけ出ていますよ！と言われ事もありました。
この時は涙が溢れて溢れて止まりませんでした。救いが出来た時にはうれしくてうれしくてたまりませんでした。

今回は、結果的に聞いていただいた総ての神々が救われたと伺い大変うれしく、またありがたく思いました。

この度は、私も参加を許されまたお使い下さいまして、色々と貴重な沢山の体験をさせて戴きまして、まことにありがとうございました。

『大宇宙の総ての総てをお創り下さいました大元の光の主神様』真に、真に、ありがとうございました。

以上にて、私の体験談はこれにて終了致します。

５月度勉強会での体験　投稿者：兵衛　投稿日：2008年 5月23日(金)18時04分8秒

金生さん、皆さん、５月度勉強会、本当にありがとうございました。初めてお会いした会員の皆さん、今後ともよろしくお願いします。
今回の私の体験を書かせていただきます。

私は、１７日の日輪神社で御神霊のお諭しをさせていただきました。急な山道を登ると御本殿がありました。よく見ると、屋根の上がぼんやりとしています。実はそこに天狗が大勢いらっしゃると聞き、驚きました。金生さんよりご挨拶があり、私がいよいよお諭しをさせていただくことになりました。

大変な緊張の中、中程まではお伝えできたのですが、最後の辺りが詰まってしまいました。そのため、ご指導をいただき何とか終えました。その後、金生さんより、多くの御神霊が救われたと話があり、ほっとしました。

重く寒く冷たい感じであったのに、暖かな風が吹いてきたと伝えてくださった方がお見えでした。コゲパンさんからは、たくさんの水の神が後押しをしてくださったとのことでした。お諭しの終わった後、金生さんのおっしゃるとおり、頭がすっきりし、体が楽になりました。撮影のときは晴れ晴れとした気持ちで一杯でした。

今回、自分の言葉でというご指導の意味がよくわかりました。真心をもってお伝えすること、そのためには自分の言葉が必要なのです。（位山山頂でわかばさんの言っていたことがよくわかりました。）
この文を書きながら、今回の勉強会は、何か大きな流れ、動きにつながる気がしました。会員の皆さんはどのようにお感じになりましたでしょうか。
『大宇宙の総ての総てをお創り下さいました大元の光の主神様』、このような貴重な体

験をさせていただきまして、真にありがとうございました。

帰り道で　投稿者：清香　投稿日：2008年 5月23日(金)18時35分2秒

金生さん、会員の皆さん、いつも本当にありがとうございます。
５月の合同勉強会では、初対面の方がほとんどでしたが、楽しく過ごさせていただくことができました。
ありがとうございました。

水無神社と日輪神社では、お諭し後、なんともいえない嬉しい感じがして、顔が自然に笑顔になったというのが、印象に残っています。

また、天の岩戸では、鏡岩のところに一緒に並ばせていただいたのですが、最後に手かざしをしてまわる時、‘山ちゃん’が、ここが一番パワーを感じると仰った場所では、特に顔が勝手に笑顔になり、通り過ぎると普通の顔に戻るということがありました。不思議です。

帰り道、疑問に思うことがあって、金生さんの仰る通り、もう一度水無神社に寄らせていただきました。
すると、なんと、位山神社で舞を奉納された方にお会いしたのです。
そこで、『真理＝神理』の研究会と申しますと、自己紹介代わりにB5版の小冊子を受け取っていただき、直接お礼を申し上げることができました。
そのときに、「うちの会員で霊視のできる人がいて、舞の最中に龍神様が舞っていたそうです。」と伝えると嬉しそうなお顔をされていました。

私は、風が強く吹いたときには、龍神様かなと思ったのですが、こげぱんさんに聞いたら、もっと前から龍神様はいらしていて、風が吹いたときが一番強かった（一番強く動いたという意味かしら？）と教えてもらいました。

６月もまた家族で参加させていただきます。よろしくお願い致します。

はじめまして　投稿者：三諸山　投稿日：2008年 5月24日(土)02時17分47秒

三諸山です　はじめまして　よろしくお願いいたします

初めて投稿します。

皆さん　いつも本当に　ありがとうございます
先日勉強会に参加させて戴き、ありがとうございました

日輪神社では、西から来た神様が、天狗さんの警戒を解いてくださり、会員さんのお諭しで、火と水の系統の神々が和解されたそうです。

お互い誤りを認め、お互いを許しあい、和解され、本来あるべき姿、形へとこれから戻られていくのですね。
主の神様が望まれている、マのみ働きによる愛和の一体化が許されたのですね。
神々でさえも、そうされておられるのですから。

己の過ちから自分を護るために、相手に過ちをすり替え誤魔化すのではなく。
相手を悪者に挿げ替える事で、自分を正当化するのでもなく。
人も家族も社会も国も宗教も、崇教も、教団もそうありたいものです。

分化対立を愛和一体と偽る人々。宗教も崇教も間違いを認める事が出来ず、主の神から大きく離れてしまった。

誤りを正当化するために、歪め教え広め、崇盟五道は、宗教者崇教者の保身のために、

闇に葬られている。

神狎れし、神向きの道から落ち、信仰者となってしまった。

水無神社では、みすぼらしい格好の神様が、会員さんのお諭しで、美しい白装束の高貴なお姿に変化されたそうです。

犯した過ちに気づき、過ちを認め反省し、主の神様が望まれている考え方をすれば繁栄させていただけるのですね。

天の岩戸を守っている神々が、おられたのですね。帰りに通った際、膝をついて、ありがとうございましたと挨拶をさせていただきました。
いつも本当にありがとうございます。

位山神社のお祭りでは、真正面の前からの参拝をお許し戴き、誠にありがとうございました。
今日から位山の霊界が変わるという節目のみ祭りに参拝させて頂けました。
青龍が神事での舞いの時、歓迎してくださったのですか。ありがとうございます。

崇教真光の奥宮に参拝のお許しを戴きました。

そこには、人が亡くなったとき、稀に見る七色のキラキラ輝く光の玉と同じ、勉強会ＤＶＤで見えていた、色の玉と同じの、七色の光の渦のようなものが、ありました。

崇教真光で言う御親元主真光大御神様と、『真理＝神理』の研究会で言う
『大宇宙の総ての総てをお創り下さいました大元の光の主神様』と同じところからの光がありました。

全てのものにその光を戴いていながら、それを自分たちの都合と保身と我と慢心の誤りのために分化対立する。

崇教真光の四月のご教示に、真理を説いて手かざしができる集団もありますが、御光が許されているのが、真光だというような内容のご教示がありました。

その集団の一つは、ほとんどが真光組み手さんや元組み手さんの集まりなのですよ。
神振るいで落とされた人の集まりとおっしゃいますか。

崇盟五道といいながら、たくさん真光から分化対立していく教団が派生していますよね。
主の神様がお与えになった崇盟五道とはそういうことなのですか？

人ですから間違いはあります。

それを認めず正当化するために、相手をはじき、霊障という言葉で外に追いやっているだけではありませんか？

どうか気づいてください。

愛和一体化ということに。人と人とが接することで意見の交換が出来ます。

時には過ちをみとめあうことも必要です。

過ちを認め合うことでその過ちが、主の神様の大愛の中のお仕組みで、お互いにそれが必要だったと理解し会え、想念転換になるのではないでしょうか？

過ちや間違いも、そこで初めて善悪の境が消えるのではないでしょうか。

意見を交換しない限り、何もかわりません。

真の愛和一体化はないのではないでしょうか？

どうか、皆さん考えられてください。

私の所属する真光道場では、考えることは必要ないとされています。

聡明な真光の皆様や派生された真光系教団の皆様であれば、理屈でいくらでもこの文章をひっくり返せるでしょう。

今、宗教に関わられておられる皆様、私たちは、宗教を教え間違え広めたという共通の罪があり、この世に生まれてきたのだと思います。
そして今も、また同じ過ちの中にいてしまってます。

どの宗教でも、どの崇教でも自分たちが、正しい宗教、崇教と思った時点から、向かう方向がおかしくなっているのではないでしょうか？

どの人にも、どの家庭にも、どの社会にも、どの国にも、どの宗教にも、どの崇教にも、正否は混在しています。
それを認め合い　お互い直すことで、その正否が必要なものであったと理解し合えるのではないでしょうか。

５月のご教示のように十の目で見て、直す。そこにマのみ働きが生じ、愛和一体が許されるのではないでしょうか。
自分達の直すべき所を、み教えを利用し、善悪の判断をしてはいけないという言葉を使って、十の目をつぶす者達。
十の目を霊障とし、相手を悪く仕立て上げる事で、自分達をまもり、分化対立していく。

自分達の過ちを隠す為に、お互いが意見を交換することから逃げて、正否、善悪を判断してはいけないと言うのはもうやめましょう。

善悪の判断をしないために、お互いが意見を交換することが、必要なのでは、ないでしょうか？

自分達の過ちから逃げ、自分たちを正当化するために、相手に過ちをすげ替え、自分達を守る為に、「善悪を判断してはいけない」ということを利用するのはもうやめましょう。

各宗教の皆様、そして、それを一つに愛和一体化させる、崇盟五道のみ役をお持ちの崇教真光の代表、御代理様、崇教として、宗教の頂点に立つのではなく、皆様共に、いい事も悪いこともお互いに認め合い、意見の交換をし、人として愛和一体化していきましょう。

人も国も宗教も崇教も共にありたいものですね。

道場は怒りと悲しみがあります。誤魔化す人達は、陽気をふるいまいます。

その人達の笑い声は雑で、耳が痛いです。

お詫びをされる方が、いて下さりました。

その方が笑うと、一瞬で道場が陽気に変わります。
お浄めを戴くと、体も一瞬で暖かいものに包まれました。

お代理様どうか、各拠点を　御巡光ください。

そして、組み手の声に、耳をお傾けください。

偽りし者たちの保身の為に利用されていては、何もかわりません。

組み手の皆様、どうか、人と人が接することで意見の交換をしてください。
そして目を醒ましてください。
偽りし者たちの保身の為に利用されていては、何もかわりません。
５月に入っての体験　投稿者：シャチ　投稿日：2008年 5月24日(土)16時53分10秒

金生さん、皆さん　いつも本当にありがとうございます。
また、５月度合同勉強会では家族一同お世話になりありがとうございました。

５月に入ってからまず妻子が勉強会参加に許されました。
これまでは、我とプライドで妻に『真理＝神理』を理解してもらうのは難しいだろうと思っていたのですが、妻の浮霊でのお諭し体験（4月6日投稿内容参考下さい）から急な展開をして5/3,4は金生さんから臨時勉強会開催のお声をかけて下さり、実家へ帰省のスケジュールを急遽変更して参加させて頂きました。（妻は”清香”で投稿しています）

勉強会の中で祈り（https://www.god-law.com/pdf/inori.pdf）の文章を自分に合わせて作成するようご指導下さり、取り掛かったのですがそれまでは簡単なことだと思っていたものが実際にやりだすと全然出来ないではありませんか。

そして完成までに４時間近くも掛かってしまいました。
そして、喜捨の仕方をご指導いただいてから完成した祈りの文章を真剣に読み上げると勝手に涙があふれて止まりません。
そして体が暖かくなりました。

金生さんが変化を感じませんかと仰られて気がついたのですが、右肩がとても軽いのです。
そして鏡を見てきて御覧なさいと言われたので見ると両肩が平行になっているではありませんか。
私は右腕が不自由なためにそれをかばおうといつも右肩が下がる姿勢となっていてとても辛かったのですが、祈ることで解消されたのです。
正しい祈りの力の絶大さに驚くばかりです。

そして祈りの時は涙で顔がぐしゃぐしゃになっており、息子に見られると恥ずかしいなと思っていたのですが、息子は知らぬ間に寝ていたのです。
さらには祈りのご指導が終わったちょうどその時に息子が起きたのです。
なんという細やかな『神』様のご愛情なのかと、また感動と感謝で涙が止まりませんでした。
そして、５月の合同勉強会に家族揃って参加させて戴きました。
とても楽しく、いろんな方にお会いでき嬉しかったです。
これから家族一同よろしくお願いします。
なかでも印象的だったのは片栄さんで火の系統神を守護神とされるというのが雰囲気で納得できました。
他の会員の皆さんもそれぞれ独特の雰囲気がありますね。

そして兵衛さんが書かれているように今回の行事参加はこれからにとってとても意義のあるものだったのだろうと私も感じました。
5/17に水無神社，日輪神社ではお諭し前は”気”が荒いというか騒々しい感じでしたが何ともいえないさわやかな”気”に変化したように感じました。
特に日輪神社はまぶしく感じられ沢山の神様がいらっしゃったのでは？と思います。
5/18の位山での天の岩戸でのお諭しは山ちゃんの後ろで参加させて頂きました。

また、あとで気付いたのですが当日は暑いなかの登頂、下山でしたが不思議なことに汗かきの私がスーツを着ているのにあまり汗をかかないでしかも呼吸も乱れなかったのです。
誰かが後押ししてくださっていたのでしょうか？

勉強会も以前は参加するにあたり霊的に苦しかったのですが、今は終わったばかりだというのにもう次回が待ち遠しくてなりません。
皆さん、至らぬ私でありますがよろしくお願いします。

『大宇宙の総ての総てをお創り下さいました大元の光の主神様』この度はいろいろな経験をさせて戴き、また多くのご守護、ご愛情を賜りまして真に真にありがとうございました。

５月の勉強会での体験　投稿者：ゴジラ　投稿日：2008年 5月25日（日）22時36分29秒

金生さん、皆さんいつも本当にありがとうございます。

５月の勉強会での体験を書かせていただきます。
私は今回、掲示板に書き込みを初めてさせて頂きます。
今日がデビューです宜しくお願いします。

皆様とは違い私が一番の新参者でして、金生さんが御神霊のお諭しの担当は誰に指名するか解らないよと、火の粉を振りまかれていても、私は新参者だからとヘラヘラしていました、私はまだ霊感もなく、霊視の能力も有りませんから、後を追うだけの勉強会でした。

17日の水無神社、日輪神社での御神霊のお諭し18日位山の天の岩戸で、御神霊のお諭しに参加させて頂きました。

位山の天の岩戸では、さぼてんさんの後ろで参加させていただきました。
皆さん、それぞれ言葉の順番は色々でしたが一生懸命、丁寧な言葉で話しかけようとしているのを感じました。
内容的には難しい事などなく、御神霊の方々も納得されておられたそうです。

その後、数人で岩の周りを、正しい天津祈言を奏上しながら三回周りました。
１回目、回ったときは気がつかなかったんですが、２回目に岩がどうもずれて隙間が開いたのに気が付き三回目に周り終えたときに、一緒に回った方に岩との隙間が開いてるよと伝えると、気がつかなかったと言われたのでその現場を指差し開いているだろうと言うとたしかに、普通は枯葉などがビシッと岩にくっついていて当たり前なのに少し隙間が開いていると確認していただきました。

諭しを行った場所の裏側から御神霊の方々は出られたんだと思います。
と言う事は正面は裏側だったんでしょうかね。

今回、特に強く感じた事は内容的には簡単な事を話するだけで諭しは出来るのだが、話を聴いて頂ける霊格・神格に成るのがどれだけ、難しいかを感じました。

日々の一分一秒の本当に一瞬一瞬の真剣な、有り方過ごし方、精進の有り方が神振るい、神試しとなり、今のこの時を迎えさせて頂き昇華した姿だから、御神霊の方々に諭を聴いて頂ける事が、出来るのだなと悟らせていただきました。

『大宇宙の総ての総てをお創り下さいました大元の光の主神様』諸先輩の日々の精進が現れた、高山での勉強会、素晴らしい時間を過ごせましたこと、真に、真に有難うございました。
皆さん、カッコ良かったですね。
私も早く御神霊の方々に諭を聴いて頂ける様に努力させて頂きます。

此処に書かれている体験談は、総て、崇教真光の組み手の方々の書いたものです。

神性化を目指すと言うことは、自らが地獄で苦しむ御霊を諭して救い、神界で苦しんでいて、人間に悪影響を与えている御神霊を諭して救える力を戴ける様に、霊格が高くなることなのです。

『真理＝神理』の勉強会にて学ぶ事により、その度に霊層が上がり、霊格が向上していくのです。
貴方も学んで向上しましょう！

ご自分も学んで見たいと思われる方は、下記の『真理＝神理』の研究会にご連絡下さい。

『真理＝神理』とは！　https://www.god-law.com
『真理＝神理』の研究会　371-0044　群馬県前橋市大友町 1-12-21 友貴ビル３Ｆ
Tel 027-251-8880　　Fax 027-251-6600